

Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、生涯にわたる健康づくりを推進するため、管内4市や関係機関と連携し、母子保健事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業、精神保健福祉事業、肝炎治療特別促進事業、難病対策事業等に専門的・広域的に取り組んでいる。

1 保健師関係指導事業

保健師活動の実績や計画取りまとめや調整、管内および所内の保健師の研修会や会議等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

(1) 管内概況

管内保健師の就業は横ばいである。配置状況は、「保健衛生」部門が最も多く、「介護保険」部門の配置もやや増えた。

表1－(1) 管内保健師就業状況（令和5年4月1日現在）

(単位：人)

区分 年度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
令和3年度	86	10	56	7	7	6
令和4年度	86	11	54	7	9	5
令和5年度	86	11	53	7	10	5
木更津市	26	－	21	3	－	2
君津市	20	－	11	1	5	3
富津市	12	－	11	1	－	－
袖ヶ浦市	17	－	10	2	5	－

(2) 保健所保健師活動

結核や難病を中心に個別保健指導を行うとともに、各市や関係機関と連携を図りながら専門的・広域的な活動を展開した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（令和6年3月31日現在）

(単位：件)

種別	家庭訪問		訪問以外の保健指導			個別の連携 ・連絡調整	
	実数	延数	面接		電話		メール
			実数	延数	延数	延数	
総数	60	193	314	362	1,386	53	245
感染症	13	14	8	20	39	1	202
結核	17	133	13	44	252	43	3
精神障害	1	1	-	-	-	-	-
長期療養児	6	6	6	6	22	-	3
難病	20	36	58	61	34	-	37
生活習慣病	-	-	-	-	-	-	-
その他の疾病	-	-	7	7	16	-	-
妊産婦	-	-	-	-	-	-	-
低出生体重児 （未熟児）	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児	-	-	-	-	3	-	-
その他	3	3	222	224	1,020	9	-
訪問延世帯数	57	190					

(3) 保健師関係研修（研究）会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和5年7月27日	災害時保健活動	講演「地区診断を通じて災害に備える」 講師 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授 雨宮 有子 氏	27名
令和5年10月2日	災害時保健活動	グループワーク「地区診断をとおして災害時保健活動について考える」 助言者 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授 雨宮 有子 氏	29名

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和5年4月21日	(1) 所内研について (2) 保健活動業務研究集録について (3) 管内研について (4) 保健師の日月報について (5) 令和4年度事業評価及び令和5年度事業計画について (6) 現任教育について (7) その他	10名
令和5年6月15日	(1) 令和5年度事業計画について (2) 令和5年度管内研について (3) 学生実習について (4) 保健活動業務研究集録について (5) その他	9名
令和5年8月17日	(1) 第2回管内研事前課題について（地区診断） (2) 個別事例の検討 (3) その他	9名
令和5年9月14日	(1) 地区・地域診断について (2) 保健活動業務研究集録について (3) その他	11名
令和5年10月26日	(1) 保健活動業務研究集録について (2) 災害時実働マニュアル超急性期の活動手順について (3) その他	10名
令和5年11月15日	(1) 保健活動業務研究集録について (2) 事例検討について (3) その他	10名
令和5年12月21日	(1) 令和6年度管内保健師業務連絡研究会（案）について (2) 事例検討について (3) その他	9名

令和6年2月16日	(1) 保健活動業務研究集録の発表に向けて (2) 能登半島地震派遣報告 (3) 事業評価・次年度計画について (4) その他	10名
令和6年3月14日	(1) 事業評価・次年度計画について (2) 結核接触者健康診断実施計画について (3) その他	10名

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1-(3)-ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
-	令和5年度は市原保健所が担当のため、開催なし	-

エ その他

表1-(3)-エ その他

開催年月日	主な内容	参加人員
令和5年6月29日	第1回 現任教育等連絡会議 (1) 現任教育についての課題及び現状に関する情報共有 (2) 災害時保健活動についての課題及び現状に関する情報共有	8名
令和6年2月16日	第2回 現任教育等連絡会議 (1) 現任教育についての課題及び現状に関する情報共有 (2) 災害時保健活動についての課題及び現状に関する情報共有	8名

(4) 管内看護管理者研修会

表1-(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和5年7月25日	講演「有事への対応による看護職のメンタルヘルスについて」 講師 千葉県精神保健福祉センター 技監兼次長 石川 真紀氏	40名

2 母子保健事業

母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、管内市町村及び関係機関と連携し、母子保健推進協議会をはじめとする母子保健事業、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業、思春期保健事業などを実施している。

(1) 母子保健推進協議会

広域的な母子保健施策を効果的に推進するため、市・医師会・助産師会・養護教諭会・児童相談所・住民代表等から構成される協議会を開催し、管内の母子保健に関する課題について協議を行った。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
令和6年1月18日	18名	講演「産科と精神科の連携について」 講師 医療法人学術会木村病院 病院長 渡邊 博幸 氏 報告事項 (1) 管内の母子保健の現状 (2) 管内の母子保健事業実施状況 協議事項 (1) 管内産科と精神科の連携における現状と課題について 助言者 医療法人学術会木村病院 病院長 渡邊 博幸 氏

(2) 母子保健従事者研修会

管内の母子保健等従事者の資質向上を目指すため、研修会を実施した。

表2－(2) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
第1回 母子保健従事者研修会	令和5年10月23日	29名 医師 保健師 助産師 看護師 PT OT MSW	講演「災害時小児周産期リエゾンの役割について」 講師 君津中央病院新生児科 部長 石田 智己 氏
第2回 母子保健従事者研修会	令和5年11月2日	14名 保健師	講演「精神疾患を持つ母親・家族の支援」 講師 医療法人学術会木村病院 病院長 渡邊 博幸 氏

(3) 母子保健に関する連絡調整会議

管内の産後ケア事業等の推進を図るため、平成29年度から令和元年度までの3年間については、産後ケア連絡調整会議を別途開催し、その進捗状況や課題について検討を行った。令和2年度からは必要に応じ、母子保健担当者会議の中で産後ケア事業等に関する検討を実施している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応及び感染拡大防止のため開催を見送った。令和4年度より、必要時各市で開催することとなった。

表2－(3) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
令和5年7月28日	8名 保健師	会議名「令和5年度母子保健担当者会議」 内容 (1) 事前調査シートに基づいた情報共有と意見交換 (2) 今年度の重点活動について (3) 今年度の母子保健推進協議会のテーマについて (4) 君津中央病院NICU連絡会議について (5) その他

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により、医師から届出がされた人工妊娠中絶実施報告に基づいた状況は表2- (4) のとおりである。令和3年度と比較し届出総数は減少したが、前年度からの大幅な増加はみられなかった。

表2- (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	令和 3 年度	令和 4 年度	令和5年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 以 上	25 歳 以 上	30 歳 以 上	35 歳 以 上	40 歳 以 上	45 歳 以 上	50 歳 以 上	不 詳
総 数	190	176	184	17	32	40	28	42	21	4	-	-
満7週以前	95	73	96	10	12	22	16	24	10	2	-	-
満8週～満11週	87	46	78	7	18	15	9	16	11	2	-	-
満12週～満15週	4	15	3	-	1	-	1	1	-	-	-	-
満16週～満19週	4	25	5	-	1	2	1	1	-	-	-	-
満20週～満21週	-	17	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の対象者に費用の一部を助成する事業である。

令和4年4月より、体外受精・顕微授精を含む生殖補助医療に対して、保険適用された。その円滑な移行に向けて、移行期に治療計画に支障が生じないように、経済的負担の軽減を図る経過措置を講じたが、令和5年9月に事業終了となった。

なお、経過措置の対象である治療の助成申請期限は、令和5年5月31日であった。

表2－（5）特定不妊治療費助成実施状況

（単位：件）

年度・市町村	件 数		延件数内訳			
	実件数	延件数	体外受精	顕微授精	男性不妊	その他
令和3年度	289	516	140	135	2(1)	239
令和4年度	78	87	12	25	-()	50
令和5年度	2	2	-	-	-()	2
木更津市	-	-	※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、（ ）内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。			
君津市	1	1				
富津市	-	-				
袖ヶ浦市	1	1				

(6) 不妊・不育相談事業

県では、不妊や不育に悩む夫婦等に、一般的な相談や検査・治療に関する情報提供、精神面での相談を不妊・不育オンライン相談で行っている。各保健所でも、随時、保健師が電話等により相談支援を行っている。

表2－（6）不妊講演会実施状況

開 催 年 月 日	内 容	対 象	参加者数
-	-	-	-

(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

小児慢性特定疾病児童等の健全育成の観点から、対象疾病に係る医療費の一部を助成し、医療費負担の軽減を図っている。

児童福祉法の改正により平成27年1月1日から小児慢性特定疾病医療費の支給認定対象が14疾患群704疾病に拡大された。疾病数はその後も順次追加され、令和3年11月からは、16疾患群788疾病が対象となっている。受給者の状況は、過去3年間を比較して、大幅な増減はみられていない。

表2－(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年度3月31日現在）

(単位：件)

疾 患 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
総 数	187	193	182	82	30	19	51
1 悪性新生物	28	30	26	8	6	4	9
2 慢性腎疾患	14	17	15	4	1	2	2
3 慢性呼吸器疾患	10	9	11	7	2	2	2
4 慢性心疾患	29	31	25	14	2	2	7
5 内分泌疾患	30	26	24	7	4	3	11
6 膠原病	5	6	6	4	1	1	1
7 糖尿病	9	6	6	3	0	0	2
8 先天性代謝異常	7	7	6	2	0	0	3
9 血液疾患	5	6	5	4	0	0	1
10 免疫疾患	2	2	2	0	0	0	1
11 神経・筋疾患	15	18	18	10	1	1	4
12 慢性消化器疾患	17	20	19	8	1	4	5
13 染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	6	6	9	4	0	0	0
14 皮膚疾患	3	2	3	1	0	0	0
15 骨系統疾患	6	6	6	3	0	0	2
16 脈管系統疾患	1	1	1	0	0	0	1

(8) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立支援を図るため、小児慢性特定疾患児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2-(8)-ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実 施 年 月 日	参加人数・内訳	内 容
—	—	—	—

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2-(8)-イ 療育相談指導内容（単位：人）

内 容	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
相 談 者 数（延）	—	1	—
家 庭 看 護 指 導	—	—	—
食 事 ・ 栄 養 指 導	—	—	—
歯 科 保 健 指 導	—	—	—
福 祉 制 度 の 紹 介	—	—	—
精 神 的 支 援	—	—	—
学 校 と の 連 絡	—	—	—
家 族 会 等 の 紹 介	—	—	—
そ の 他	—	1	—

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2-(8)-ウ 訪問指導事業実施状況（疾患別）（単位：件）

疾 患 名	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
総 数	5	7	6
18トリソミー	-	2	2
慢性肺疾患	1	-	-
気道狭窄	-	1	2
デュシェンヌ型筋ジストロフィー	1	-	-
三尖弁狭窄症	-	1	-
VATER症候群	1	-	-
ネマリンミオパチー	-	-	-
滑脳症	1	1	1
點頭てんかん（ウエスト（West）症候群）	1	-	-
ファロー四徴症	-	1	-
CHARGE症候群	-	1	1

エ 窓口相談事業

表2-(8)-エ 相談内容 (単位:人)

内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談者数(延)	28	10	6
申請等	24	3	3
医療	-	-	-
家庭看護	2	4	2
福祉制度	1	1	-
就労	-	-	-
就学	-	1	-
食事・栄養	-	-	-
歯科	-	-	-
その他	1	1	1

オ 訪問相談員派遣事業

表2-(8)-オ 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人数	回数	実人員	延人員
令和3年度	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-
令和5年度	-	-	-	-

(9) 療育の給付制度

結核治療のために指定医療機関で入院した18歳未満の方を対象に、療養生活に必要な日用品等の費用を所得に応じて一部負担する制度。令和5年度の申請はなかった。

(10) 思春期保健相談事業

思春期のこどもの健全な発育と発達を目指し、思春期相談として臨床心理士及び保健師による個別相談を実施する。また、養護教諭等の思春期保健関係者を対象とした健康教育を実施している。

表2-(10)-ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

表2-(10)-イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
令和5年度学校保健指導者(思春期教育)講習会	令和5年8月2日	31名 養護教諭 教員 保健師 看護師	講演 「多様な性と私たち ～SOGI インクルーシブな学校環境づくりのために～」 講師 認定特定非営利活動法人 ReBit (リビット) 教育事業部マネージャー 齋藤 洋一 氏

表2-(10)-ウ 思春期保健事業個別相談

名 称	開催回数	相談件数	対象者	内 容
思春期相談	4回	7件	思春期のこども及びその家族	臨床心理士による相談

(11) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について

平成31年4月24日に「旧優生保護法一時金支給法」が成立し、公布・施行されたことから、請求者の利便性を考慮し、各地域の県型保健所に窓口が設置され、請求に関する相談等を実施している。令和4年度から令和5年度は実績なし。

表2-(11) 管内居住者からの相談及び請求受付件数(保健所受付分)

年度	区分	請求受付件数	相談件数(延べ)		
			電話等相談	来所相談	計
令和3年度		1	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-
令和5年度		-	-	-	-

※ 一時金の支給に関する相談及び請求は健康福祉部児童家庭課でも居住地に関わらず県児童家庭課に 受付・相談窓口を開設している。

(12) その他会議や連絡会等

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
NICU 連絡会議に関する管内市連絡会について	令和5年6月26日	6人 保健師、助産師	議題 (1) NICU 連絡会議の運営等に関するアンケート調査等の結果をふまえての今後の会議の方向性について
令和5年度 NICU 連絡会議	令和5年10月23日	30人 医師、看護師、保健師、PT、OT、MSW、管理栄養士	議題 (1) 地域における母子保健事業について (2) その他

3 成人・老人保健事業

健康増進法に基づき、生活習慣病の予防と早期発見、壮年期からの健康保持増進を図るため、市町が各種保険事業を実施している。保健所は市町のがん検診受診率向上のための支援として、がん検診推進員の育成のための講習会を開催している。

(1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

講習会は安房、君津、市原の3保健所（健康福祉センター）で持ち回り開催している。

表3－（1）がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
千葉県公式セミナー チャンネルにて限定 配信 (安房保健所主催)	91人	がん検診の重要性と、がん予防のために日常生活で気を付けることについて

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的に事業を実施した。

(1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象に、保健師等が電話相談に応じた。

表4－(1) 健康相談実施状況(電話)

(単位：件)

年度 \ 区分	男	女	総数
令和3年度	16	9	25
令和4年度	7	27	34
令和5年度	2	10	12

5 総合的な自殺対策推進事業

各種相談窓口の周知・案内、啓発資料の配架等を行うとともに、管内4市の自殺対策の取り組みが推進されるよう、各市の自殺対策協議会等を通じ情報の共有、関係機関との連携を図っている。

(1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表5－(1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

(2) その他の会議等

表5－(2) 会議等の開催状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
-	-	-	-

6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健がこれまでに蓄積してきた知見を互いに提供し合い、地域の実情を踏まえた対策に取り組むことで、効果的・効率的な保健事業の展開とポピュレーションアプローチの強化による、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指し、事業を展開している。

令和4年度からは「肥満・高血圧対策」をテーマとし、協議会所属機関と連携した取組を推進している。

表6－（1）君津地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和6年2月15日	19名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業実施報告について ・運動リーフレットの承認及び活用方法について ・令和6年度の計画について

表6－（2）君津地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和5年10月25日	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・運動リーフレットの作成について

表6－（3）共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
-	運動リーフレットの作成 内容：すきま時間でできる運動・ストレッチの紹介等
-	出前講座リストの作成 協議会関係機関の実施可能な出前講座を確認し、一覧表を作成。（内部資料として活用）
令和5年6月1日～15日 令和5年11月1日～15日	管内スーパーと連携した取組の実施 県健康づくり支援課主催事業との連携 内容：野菜たっぷり食塩控えめ弁当の販売（県内全店舗） 「野菜摂取増」「減塩」ポップの設置（富津店） 店内での普及啓発イベント実施（富津店）等
令和5年9月5日	全国労働衛生週間説明会 （一社）労働基準協会の主催する説明会において、管内の健康課題や、協議会事業について説明を行った。

<p>令和5年9月29日</p>	<p>令和5年度健康づくり研修会 対 象：給食施設、健康ちば協力店、健康づくり関係団体、地域・職域連携 推協議会関係機関、各市担当者 等 参加人数：95人 【内容】講演：「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりとは—おいしい減塩の取組事例より—」 講師：淑徳大学看護栄養学部栄養学科講師 坂口 景子氏 その他：協議会事業の周知</p>
<p>令和5年10月1日</p>	<p>きみフェス!!2023 君津地域リハビリテーション広域支援センターの主催するイベントにて、肥 満予防・改善に向けた生活習慣（食事・生活習慣病チェックリスト）の啓発 を行った。</p>

7 栄養改善事業

専門的な知識と技術を活かした栄養指導を実施するとともに、給食施設従事者・栄養関係団体に対して研修会を開催し、健康づくりの支援と取り組み強化を図った。

また、地域における栄養改善事業を効果的に推進するため、管内行政栄養士業務検討会を開催し、管内4市との連携体制づくりに努めた。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

管内では高血圧や肥満が多く、適切なエネルギーの摂取や減塩を推進することにより重症化を防ぐことが必要であるため、管内の健康課題を踏まえた関係者向け研修会の開催や、業者に対する食品表示の指導等を通し適切な情報提供に努め、県民の健康づくりを推進した。また、病態栄養指導としてパーキンソン病患者とその家族に対する講演会を開催した。

表7－（1）健康増進（栄養・運動等）指導状況

（単位：人）

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	(再掲)訪問による栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦															
	乳幼児				/	/	/	/			/	/	/	/	/	
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)	289	1							162	40					
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦															
	乳幼児				/	/	/	/			/	/	/	/	/	
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)															

ア 病態別個別指導

表7- (1) -ア 病態別個別指導状況 (単位:人)

区分 種別	計	生活 習慣病	難 病	アレルギー 疾 患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	1	-	-	-	-	1
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7- (1) -イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
病態別栄養教室	令和5年 10月16日	パーキンソン病 の患者とその家 族	40	講演「飲み込みやすい食事について」 講師 君津中央病院臨床栄養課 管理栄養士 岸 由香里 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7- (1) -ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
健康づくり研修会	令和5年 9月29日	給食施設、健康 ちば協力店、栄 養関係団体、地 域・職域連携推 進協議会関係機 関、各市担当者 等	95	説明「君津地域における働く世代 の健康づくり—君津地域・職 域連携推進協議会の取組—」 講演「自然に健康になれる持続可 能な食環境づくりとは—お いしい減塩の取組事例より —」 講師 淑徳大学看護栄養学部 栄養学科 講師 坂口景子氏

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表7- (1) -エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	富津市千種新田地区 (13世帯30人)	令和5年11月7日・8日 ・身体状況調査 ・栄養摂取状況調査 ・生活習慣調査

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7-(1) -オ- (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発(集団)		
		実相談食品数	延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品 について		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-
食品表示基準につ いて (保健事項)	栄 養 成 分	11	12	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄 養 機 能 食 品	-	-	-	-	-
	機 能 性 表 示 食 品	-	-	-	-	-
	そ の 他 ※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

		県民への相談対応・普及啓発			
		相談 (個別)	普及啓発(集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品 について		-(-)	-(-)	-(-)	-
食品表示基準につ いて (保健事項)	栄 養 成 分	-	1	6	学生実習
	特定保健用食品	-	-	-	-
	栄 養 機 能 食 品	-	-	-	-
	機 能 性 表 示 食 品	-	-	-	-
	そ の 他 ※	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-

() 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合 (特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7-(1)-オ-(イ) 食品表示等に関する指導状況 (表示違反への対応)

		指導状況 (個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分※	1(-)	1(-)
	機能性表示食品	-	-
	その他	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む () 内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7-(1)-オ-(ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 (単位: 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7-(1)-カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
減塩、肥満予防等に関する普及啓発	282	食品衛生協会員への資料配布	18	1,909

(2) 給食施設指導

管内給食施設に対し、より良い給食の提供を目的に栄養管理及び衛生管理について栄養指導員と食品衛生監視員で個別巡回指導を行った。

また、給食施設管理者及び従事者を対象に、栄養管理及び衛生管理に関する研修会を開催し、給食運営の充実を図った。

給食施設状況

表7- (2) 給食施設状況 (単位: 件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士・ 栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		調理師のい る施設		調理師 のいな い施設	栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	栄 養 士 数	施 設 数	栄 養 士 数		施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	調 理 師 数			
198	46	59	44	87	64	51	55	57	3	16	138	345	60	193	129

ア 給食施設指導状況

表7- (2) -ア 給食施設指導状況 (単位: 件)

区 分			計	特定給食施設		その他の 給食施設
				1回300食以上 又は 1日750食以上	1回100食以上 又は 1日250食以上	
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	79	5	48	26
		その他指導施設数	236	26	148	62
	喫食者への栄養・運動指導延人員		-	-	-	-
集団指導	給食管理指導	回数	5	2	5	5
		延施設数	275	27	169	79
	喫食者への 栄養運動指導	回数	-	-	-	-
		延人員	-	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表 7 - (2) - イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみの施設		どちらもいない施設		
			施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	施設数	指導施設数(再掲)	
合計	198	79	46	16	44	19	51	15	57	29	
指定施設 ①	計	3	3			3	3				
	学校										
	病院	3	3			3	3				
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舍										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
	その他										
300食/回, 750食/日以上 (指定施設を除く) ②	計	27	2	12		7	1	5		3	1
	学校	16		7		4		4		1	
	病院	1	1			1	1				
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設	1				1					
	社会福祉施設	5		3		1				1	
	事業所	2		1				1			
	寄宿舍										
	矯正施設	1		1							
	自衛隊										
	一般給食センター										
	その他	1	1							1	1

		総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
				管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設	
				施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)
100食/回, 250食/日以上 (①, ②除く)	計	112	48	22	9	26	12	32	10	32	17
	学校	12		2		1		4		5	
	病院	9	9	1	1	8	8				
	介護老人保健施設	9	2	3		5	2	1			
	介護医療院	17	3	6	1	11	2				
	老人福祉施設	42	26	9	6			18	7	15	13
	児童福祉施設	3	1	1	1			2			
	社会福祉施設	9	3					2	1	7	2
	事業所	7	2			1		2		4	2
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊	1						1			
	一般給食センター										
	その他	3	2					2	2	1	
その 他の 給食 施設	計	56	26	12	7	8	3	14	5	22	11
	学校	1						1			
	病院	6	6	3	3	3	3				
	介護老人保健施設										
	介護医療院	10	5	3	2	2		3	2	2	1
	老人福祉施設	21	12	2		1		9	3	9	9
	児童福祉施設	6	1	3	1	1		1		1	
	社会福祉施設	1				1					
	事業所	7	1							7	1
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊	1	1	1	1						
	一般給食センター	1								1	
	その他	2									2

※施設に出向き個別指導した施設数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7-（2）-ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始届	給食施設廃止（休止）届	給食施設変更届
届出数	6	3	72
指導数	6	3	72

エ 給食施設集団指導

表7-（2）-エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食施設管理者・従事者研修会	令和5年6月22日	給食施設管理者・従事者	151	講話「給食施設における衛生管理」 説明「令和5年度栄養管理状況報告書の結果から」
保育所（園）・幼稚園栄養業務連絡会	①令和5年7月19日 ②9月 ③令和6年2月9日	保育所（園）・幼稚園の栄養業務担当者	①32 ②(36) ③27	①講話 栄養管理の基本について 業務検討・情報交換 各園献立紹介 ②保育所における食育推進について（資料送付） ③個別支援の取組について 情報提供、事例発表、グループワーク
給食施設管理者研修会	令和6年1月29日～2月9日	給食施設管理者	130	説明「令和5年度給食施設における災害対策調べについて」 講演「給食施設における災害対策について～給食BCP作成に向けて～」 講師 お茶の水女子大学生活科学部 食物栄養学科 須藤紀子教授

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7-（3）-ア 健康ちば協力店登録状況

令和5年度登録件数			総登録件数
新規登録件数	変更件数	取消件数*	
6	-	-	11

表7-(3)-イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導		6		6	6		-
集団指導	19	1,916	-	-	-	2	70
合 計		1,922		6	6		70

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7- (4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
君津保健所管内食生活改善協議会	54	食生活改善の推進等	会の活動及び運営への助言・支援	93
君津保健所管内栄養士協議会	166	地域住民の健康保持増進、栄養士の資質向上等	会の活動及び運営への助言・支援	187
木更津調理師会	165	地域住民の食生活改善、調理士の資質向上、調理技術の研究開発等	会の活動及び運営への助言・支援	7

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7- (5) -ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
-	-	-	-	-

表7- (5) -イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内行政栄養士業務検討会	3	29	業務検討 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の進捗状況について ・働き世代へのアプローチ及びポピュレーションアプローチについて

(6) 調理師試験及び免許関係

表7- (6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位:名)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
令和3年度	60	35	58.3	53	10	13
令和4年度	68	32	47.1	50	8	11
令和5年度	57	24	42.1	46	9	10

(7) その他 (各保健所の独自事業)

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
管理栄養士養成施設学生実習	1	6	保健所における栄養改善業務について 他

8 歯科保健事業

難病及び障害のある方等に対して、歯・口腔の健康を維持し、嚙む飲み込むことの支援をすることを目的に管内市と連絡調整を行った。またポスターの掲示やリーフレットの配架等を実施し、周知活動を行った。

(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8－(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
-	-	-	-	-

(2) その他（各保健所の独自事業）

表8－(2) その他（各保健所の独自事業）

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
-	-	-	-	-

9 精神保健福祉事業

保健所は、地域精神保健福祉業務の中心的な行政機関として位置付けられており、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という。）に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等が相談及び訪問を行っている。また、保健所は、専門性が高く、広域での調整が必要な事項について、市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り、受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉にかかる諸活動を行っている。

(1) 管内病院からの届出等の状況

精神保健福祉法に基づき、管内の精神科病院（2病院）から措置入院、医療保護入院等に関する各種届出等を受理している。

表9－(1) 管内病院からの届出等の状況

(単位：件)

種別 年度	医療保護入院者の入院届	応急入院届	医療保護入院者の退院届	措置症状届 消退届	措置入院者の 定期病状報告書	医療保護 入院者の 定期病状 報告書	その他
令和3年度	562	4	558	17	2	180	4
令和4年度	500	2	472	13	1	187	3
令和5年度	442	6	434	15	1	188	4

※ その他は、転院許可申請の件数。

(2) 措置入院関係

精神保健福祉法第22条から第26条の3の規定による申請、通報又は届出のあった者について、調査の上必要があると認める場合は、同法第27条の規定により精神保健指定医による診察を実施する。このうち、入院措置が必要と判断された者について、同法第29条の2の2の規定により精神科病院へ移送し、同法第29条の規定により入院措置を行う。急速を要し、通常の手続きによることができない場合であって、同法第29条の2の規定による入院措置が必要な時は、緊急措置入院の手続きを行う。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況

(単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・通報 届出件数	診察の 必要が ないと 認めた 者	法第27条の診察を 受けた者			法第29条の2の診察を 受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29 条該当 症状の 者	その他 の入院 形態	通院・ その他	法第29 条の2 該当症 状の者	その他 の入院 形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
令和3年度	38	19	17	1	1	10	-	-	-	-	5
令和4年度	33	18	14	-	1	6	-	-	-	-	3
令和5年度	29	14	12	-	2	7	1	-	-	-	3
法第22条 一般人からの申請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第23条 警察官からの通報	13	-	11	-	1	7	1	-	-	-	-
法第24条 検察官からの通報	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
法第25条 保護観察所の長から の通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条 矯正施設の長からの 通報	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の2 精神科病院管理者か らの届出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の3 医療観察法に基づく 指定医療機関管理者 及び保護観察所長か らの通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第27条第2項 申請通報に基づかな い診察	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ※1 「申請・通報・届出件数」は、受理日で集計。
 2 「法第29条の2該当症状の者」は、原則として法第27条の診察を受けた者の内数。
 3 1次・2次移送は、診察までの移送。3次は、措置決定後の病院までの移送。

表9－(2)－イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

年度 結 果	病 名	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	発 達 障 害	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 醒 剤	そ の 他							
					F0		F1									
					F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10	F15								
令和3年度		19	13	2	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-
令和4年度		15	7	4	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-
令和5年度		15	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
診察 実施	要 措 置	12	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不要措置	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 1名

2 F0～F9、G40 は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類。

表9－(2)－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（令和6年3月31日現在）

(単位：人)

入院期間 年度	総数	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
令和3年度	3	3	-	-	-
令和4年度	3	3	-	-	-
令和5年度	3	3	-	-	-

表9－(2)－エ 申請・通報・届出関係の相談等

(単位：人)

性・年齢 区 分	実数	性			年齢					延 回 数
		男	女	不明	20歳 未満	20歳 ～ 39歳	40歳 ～ 64歳	65歳 以上	不明	
相談	1	1	-	-	-	-	1	-	-	3
訪問	14	11	3	-	-	5	8	1	-	15
電話	27	22	5	-	6	9	11	1	-	272

(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

精神保健指定医の診察の結果、精神障害者であり、かつ、直ちに入院させなければその者の医療及び保護を図る上で著しく支障が認められる者であつて、精神障害者本人の治療同意が得られない場合、その家族等のうちいずれかの者の同意がある時は、医療保護入院をさせるために知事の権限で応急入院指定病院へ移送することができる。

表9－(3) 医療保護入院のための移送処理状況

(単位：件)

年 度 \ 区 分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
令和3年度	-	-	-
令和4年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神科医師による定例相談を月2回行うとともに、精神保健福祉相談員等による相談（面接・電話）、訪問指導等を随時実施している。

表9－(4)－ア 精神科医師による定例相談

実 施 日	時 間	場 所
毎月 第1 木曜日	14:00～16:00	保健所（健康福祉センター）
毎月 第3 月曜日	13:00～15:00	

表9－(4)－イ 対象者の性・年齢

(単位：人)

性・年齢 \ 区 分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
令和3年度	122	78	44	-	4	48	54	14	2	435
令和4年度	115	77	38	-	5	33	58	17	2	352
令和5年度	119	70	49	-	4	34	57	19	5	303
木更津市	60	40	20	-	3	20	28	7	2	141
君津市	36	14	22	-	-	10	17	8	1	87
富津市	4	4	-	-	-	2	2	-	-	22
袖ヶ浦市	14	7	7	-	1	1	8	4	-	41
管外・不明	5	5	-	-	-	1	2	-	2	12
相 談	67	42	25	-	3	18	33	10	3	147
訪 問	52	28	24	-	1	16	24	9	2	156

※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。

2 電話相談は計上していない。

表9－(4)－ウ 電話・メール相談延件数

(単位：件)

区分	性	計	男性	女性	不明
電話		1,722	917	802	3
メール		2	1	1	-

表9－(4)－エ 相談の種別 (延数) (単位：件)

区分	病名	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
			診療に関する事	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚醒剤	その他の中毒							
令和3年度		435	296	2	70	3	6	13	12	4	-	-	2	22	-	5
令和4年度		352	281	6	24	1	6	8	-	-	-	4	5	17	-	-
令和5年度		303	205	54	10	1	8	3	-	-	-	19	-	3	-	-
相談	計	147	91	24	5	-	5	1	-	-	-	18	-	3	-	-
	男	96	56	22	4	-	1	1	-	-	-	10	-	2	-	-
	女	51	35	2	1	-	4	-	-	-	-	8	-	1	-	-
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問	計	156	114	30	5	1	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	95	60	27	3	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	61	54	3	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表9－(4)－オ 援助の内容 (延数) (単位：件)

種別年度	総数	医学的指導	受療援助	生活指導 生活支援	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整 方針協議	その他
令和3年度	669	29	255	104	7	21	245	8
令和4年度	498	25	200	74	10	21	166	2
令和5年度	424	27	72	14	6	54	250	1

(注) 援助内容は重複あり

表9－(4)－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数 (単位：件)

	支援対象者	支援計画あり		
		本人同意あり	本人同意あり	会議開催数
合計	2	2	2	2
木更津市	-	-	-	-
君津市	1	1	1	1
富津市	1	1	1	1
袖ヶ浦市	-	-	-	-

(5) 地域精神保健福祉関係

会議等を通じて、精神障害者の適正な保健医療の確保や障害福祉サービスの提供等について、関係機関との連携を図っている。

表9－(5)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数 (人)	対象者等
千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業代表者会議	令和6年 2月26日	22	管内関係機関の長
千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業実務者会議	奇数月開催	延べ76	管内関係機関職員
君津地区四市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議	5月22日 9月15日 令和6年1月19日	22 21 21	管内関係機関職員
君津・市原管内指定病院合同連絡会議	8月10日	13	管内指定病院職員及び保健所担当者
精神保健福祉業務連絡会	11月14日	9	管内市精神保健福祉業務担当者及び保健所担当者

表9－(5)－イ 組織育成・運営支援 (単位：件)

種別 区分	当事者支援	家族会支援	支援者支援	その他
支援延件数	-	11	-	-

(6) 心神喪失者等医療観察法関係

平成17年7月に施行された「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」は、心神喪失又は心神耗弱の状態で、重大な他害行為(殺人、放火、強盗、不同意性交等、不同意わいせつ、傷害)を行った者に対して、適切な医療を提供し社会復帰を促進することを目的とした制度である。保健所は、保護観察所と連携しながら、会議等への参加や訪問など、地域における支援を行っている。

表9－(7) 医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	4	6	-

平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、保健所（健康福祉センター）においても各種会議への参加等が求められている。

- ・ 「その他」は、CPA会議(Care Programme Approach の略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療の医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。なお、平成23年度から開始されたインターフェロン3剤併用療法については、プロテアーゼ阻害剤販売中止により令和3年10月に廃止された。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	核酸アナログ製剤	インターフェロン	インターフェロンフリー
令和3年度	166	1	55
令和4年度	173	-	37
令和5年度	190	3	27
木更津市	72	2	13
君津市	57	-	7
富津市	26	-	2
袖ヶ浦市	35	1	5

1 1 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。

また、令和3年4月から、分子標的薬を用いた化学療法または肝動注化学療法による通院治療の対象化、対象月数は、3月目以降に変更されている。

表11-（1）肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況（単位：人）

年度・市町村	肝がん	重度肝硬変	総数
令和3年度	-	-	-
令和4年度	-	-	-
令和5年度	1	-	1
木更津市	1	-	1
君津市	-	-	-
富津市	-	-	-
袖ヶ浦市	-	-	-

1 2 難病対策事業

原因不明であって、治療方法が確立されていないため、長期にわたる療養が必要となり、高額な医療費の負担が必要となる難病に対し、医療費の自己負担分を助成している。対象は、法制化前の56疾患（特定疾患）から法制化後に徐々に拡大し、338疾患（指定難病）となっている。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表12-（1）特定疾患治療研究費受給者状況（単位：件）

年度・市町村別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
疾患名							
総数	-	-	-	-	-	-	-

表12- (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位: 件)

疾患名		年度・市町村別						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
総数		2,364	2,452	2,594	1,003	713	370	508
1	球脊髄性筋萎縮症	1	2	1	0	0	0	1
2	筋萎縮性側索硬化症	11	12	21	9	4	3	5
3	脊髄性筋萎縮症	1	1	1	0	0	0	1
5	進行性核上性麻痺	16	29	35	10	13	4	8
6	パーキンソン病	319	341	353	131	97	54	71
7	大脳皮質基底核変性症	4	5	5	2	3	0	0
8	ハンチントン病	2	2	2	1	1	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	1	1	0	1	0	0
11	重症筋無力症	67	69	69	31	12	11	15
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	48	46	50	25	12	4	9
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	4	5	4	1	2	0	1
15	封入体筋炎	5	5	5	3	1	1	0
17	多系統萎縮症	30	27	19	9	8	1	1
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	47	40	43	16	11	5	11
21	ミトコンドリア病	2	2	2	0	2	0	0
22	もやもや病	23	24	23	4	8	6	5
23	プリオン病	1	1	1	1	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	2	2	4	2	2	0	0
28	全身性アミロイドーシス	9	11	19	4	6	6	3
30	遠位型ミオパチー	1	1	1	1	0	0	0
34	神経線維腫症	9	10	11	6	3	1	1
35	天疱瘡	6	4	6	4	0	2	0
36	表皮水疱症	1	1	1	1	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	5	7	6	1	1	3	1
40	高安動脈炎	13	14	14	4	2	3	5
41	巨細胞性動脈炎	3	5	7	4	1	0	2
42	結節性多発動脈炎	4	5	5	3	1	1	0
43	顕微鏡的多発血管炎	30	34	40	16	12	8	4
44	多発血管炎性肉芽腫症	10	10	11	4	3	1	3
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	14	17	19	6	3	5	5
46	悪性関節リウマチ	23	21	21	5	8	3	5
47	バージャー病	1	1	1	0	0	1	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	2	3	1	1	1	0
49	全身性エリテマトーデス	193	193	203	69	69	18	47
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	77	82	90	32	24	14	20
51	全身性強皮症	86	91	92	39	22	13	18
52	混合性結合組織病	29	29	31	13	5	7	6
53	シェーグレン症候群	17	14	15	8	4	1	2
54	成人スチル病	8	8	6	2	2	1	1
55	再発性多発軟骨炎	3	4	3	1	2	0	0

疾患名	年度・市町村別							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市	
56	ベーチェット病	42	44	48	21	16	4	7
57	特発性拡張型心筋症	32	27	27	12	3	4	8
58	肥大型心筋症	3	3	4	2	2	0	0
60	再生不良性貧血	23	24	23	8	5	3	7
61	自己免疫性溶血性貧血	6	5	4	1	2	0	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	4	4	6	1	1	2	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	55	53	56	20	14	7	15
65	原発性免疫不全症候群	4	4	4	0	3	0	1
66	IgA腎症	40	37	53	18	20	6	9
67	多発性嚢胞腎	50	53	55	24	10	9	12
68	黄色靭帯骨化症	21	17	19	6	9	4	0
69	後縦靭帯骨化症	100	101	96	28	35	18	15
70	広範脊柱管狭窄症	5	4	4	2	1	0	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	44	49	47	18	15	6	8
72	下垂体性ADH分泌異常症	8	10	8	2	2	1	3
73	下垂体性TSH分泌亢進症	2	2	4	2	2	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	10	11	11	4	0	3	4
75	クッシング病	1	1	1	0	0	1	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	12	10	10	4	3	2	1
78	下垂体前葉機能低下症	48	46	43	16	9	4	14
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	1	0	0	1	0
83	アジソン病	1	0	0	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	32	35	33	18	5	5	5
85	特発性間質性肺炎	35	42	51	19	17	5	10
86	肺動脈性肺高血圧症	11	8	11	3	5	1	2
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9	8	10	2	2	4	2
89	リンパ脈管筋腫症	2	2	3	1	1	1	0
90	網膜色素変性症	58	57	59	13	23	7	16
91	バッド・キアリ症候群	2	2	1	0	0	0	1
92	特発性門脈圧亢進症	1	1	1	1	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	45	42	37	17	6	9	5
94	原発性硬化性胆管炎	4	4	4	3	1	0	0
95	自己免疫性肝炎	12	13	14	7	5	1	1
96	クローン病	104	112	114	48	34	14	18
97	潰瘍性大腸炎	275	287	308	136	74	49	49
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	1	1	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	3	5	4	2	1	0	1
113	筋ジストロフィー	6	8	12	2	3	3	4
117	脊髄空洞症	2	1	2	1	0	0	1
119	アイザックス症候群	1	1	1	0	1	0	0
120	遺伝性ジストニア	1	1	1	0	0	0	1

疾患名	年度・市町村別	年度・市町村別						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	2	1	0	1	0
127	前頭側頭葉変性症	2	1	1	0	0	1	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	1	1	1	0	0	0
129	癩癩重積型(二相性)急性脳症	1	0	0	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	1	1	1	0	1	0	0
158	結節性硬化症	2	4	4	1	0	0	3
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	3	5	6	2	0	1	3
163	特発性後天性全身性無汗症	2	6	4	1	1	1	1
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群	1	1	1	0	1	0	0
171	ウィルソン病	1	1	1	0	1	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	1	1	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	2	2	2	0	0	0	2
208	修正大血管転位症	1	1	1	0	0	0	1
210	単心室症	3	3	5	1	2	2	0
212	三尖弁閉鎖症	1	1	1	0	1	0	0
215	ファロー四徴症	3	3	3	2	1	0	0
218	アルポート症候群	4	4	4	2	2	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0	1	1	1	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	29	28	29	13	7	4	5
224	紫斑病性腎炎	2	3	3	0	2	0	1
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	7	7	7	0	4	1	2
227	オスラー病	2	3	2	0	0	0	2
228	閉塞性細気管支炎	0	1	2	1	0	1	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	1	1	1	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	1	1	1	1	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	1	1	0	0	0	1
240	フェニルケトン尿症	0	2	3	3	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	2	2	2	1	1	0	0
263	脳腱黄色腫症	1	1	1	0	1	0	0
266	家族性地中海熱	0	0	2	2	0	0	0
271	強直性脊椎炎	19	20	19	9	5	1	4
272	進行性骨化性線維異形成症	1	1	1	1	0	0	0
274	骨形成不全症	0	1	1	1	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	1	2	2	0	1	0	1
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0	0	1	0	0	1	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	1	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	2	1	1	1	0	0	0
300	IgG4関連疾患	7	8	10	5	1	1	3
306	好酸球性副鼻腔炎	12	14	25	16	3	2	4
308	進行性白質脳症	1	1	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	1	1	1	0	1	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	1	1	1	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	2	4	2	1	1	0

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
令和3年度	13	6	7	-	-
令和4年度	14	6	8	-	-
令和5年度	14	5	8	-	1

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	-	-	-	-	-	-	-	-

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ- (ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
令和3年度	2人	14回	4人	14人
令和4年度	3人	10回	3人	10人
令和5年度	2人	7回	2人	7人

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ- (イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	実施日	主 な 内 容	職 種	人 数
令和3年度	10月28日	事例検討会	保健師・看護師	2人
	1月15日	研修会	医師・管理栄養士	2人
令和4年度	1月26日	研修会	医師・管理栄養士	2人
	3月2日	事例検討会	保健師・看護師	2人
令和5年度	11月9日	事例検討会	保健師・看護師	2人

ウ 医療相談事業

表12-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
令和5年 10月16日	40人	君津保健所	パーキンソン病	講演 ①「日常生活で気をつけるポイント」 ②「飲み込みやすい食事の工夫」 講師 君津中央病院 ①リハビリテーション科 理学療法士 川名 健太氏 ②臨床栄養課 管理栄養士 岸由 香里氏	6人

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾患名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総数	29	13	37
球脊髄性筋萎縮症	-	1	-
筋萎縮性側索硬化症	16	3	28
進行性核上性麻痺	1	-	2
パーキンソン病	3	-	1
多系統萎縮症	3	6	3
脊髄小脳変性症	2	3	1
悪性関節リウマチ	1	-	-
混合性結合性組織病	1	-	-
筋ジストロフィー	1	-	1
黄色靭帯骨化症	1	-	-
遺伝性ジストニア	-	-	1

オ 訪問診療等事業

表12-(4)-オ 訪問診療等事業実施状況 (単位:人)

区分	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表12-(4)-カ 相談内容 (単位:人)

内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談者数(延)	134	44	61
申請等	71	21	33
医療	6	4	11
家庭看護	23	15	8
福祉制度	12	1	3
就労	4	-	-
就学	-	-	-
食事・栄養	-	-	2
歯科	-	-	-
その他	18	3	4

キ 難病対策地域協議会

表12-(4)-キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員(職種)	延人数	内 容
-	-	-	-	-

13 受動喫煙対策

健康増進法の改正により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人が利用する全ての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立入検査を行う。令和3年度以降の立入検査の実績はなし。

表13-(1)-ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和3年度	36	-	35	1	-	-
令和4年度	12	-	12	-	-	-
令和5年度	20	1	15	1	-	3

表13-(1)-イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和3年度	-	-	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-	-	-
令和5年度	-	-	-	-	-	-

14 市町村支援

管内市の会議に委員として出席して広域的な視点から助言等を行っている。

(1) 市町村への支援状況

表14- (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回 数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
木更津市	木更津市健康づくり推進協議会	3	次	・ 第3次健康きさらづ21取組結果・評価 ・ 第4次健康きさらづ21策定	-	-	-
	木更津市要保護児童対策協議会代表者会議	1	次	・ 木更津市における児童虐待の現状について ・ 講演「要保護児童対策地域協議会について」	-	-	-
	木更津市要保護児童対策協議会実務者会議	9	次	・ 要保護児童の処遇検討	-	-	-
君津市	君津市健康づくり推進協議会	3	次	・ 第2次健康きみつ21進捗状況 ・ 第3次健康きみつ21策定	-	-	-
	君津市子どもを守る地域ネットワーク代表者会議	1	次	・ 令和5年度事業計画(案)について ・ 現状報告 ・ 講演「子どもの人権を守るため、大人や社会に求められていること」	-	-	-
	君津市子どもを守る地域ネットワーク実務者会議	7	精保	・ 要保護児童の処遇検討	-	-	-
富津市	富津市健康づくり推進協議会	1	医	・ 令和4年度事業実績 ・ 令和5年度事業内容	-	-	-

	富津市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1	次	<ul style="list-style-type: none"> ・富津市児童虐待等対応方針について ・令和4年度児童虐待の状況、子ども家庭総合支援拠点、個別支援会議、実務者会議の報告について ・各機関での対応事例について 	-	-	-
	富津市児童虐待事例にかかわる実務者会議	5	保	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童の処遇検討 	-	-	-
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	3	次保	<ul style="list-style-type: none"> ・袖ヶ浦健康プラン 21 (第3次) の策定 	-	-	-
	袖ヶ浦市要保護児童対策地域協議会代表者会議	2	次	<ul style="list-style-type: none"> ・袖ヶ浦市の児童虐待の状況について ・関係機関の現状について ・講演「こども家庭センターについて」 	-	-	-
	袖ヶ浦市要保護児童対策地域協議会実務者会議	9	保	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童の処遇検討 	-	-	-

* 職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）